




石造宝篋印塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	せきぞうほうきょういんとう
所在地	美咲町定宗
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	<p>本山寺は、本堂、三重塔と建武2年(1335)造立の宝篋印塔が国指定文化財となっており、加えてこの宝篋印塔が県指定を受けている。花崗岩製で、総高142cm。反花のついた礎盤の上に、基礎・塔身・笠・相輪の各部がそろっている。基礎は四面に格狭間を入れ、上面を複弁反花座に造る。塔身は、線刻の月輪内に金剛界四仏の種子を陰刻し、笠の隅飾突起は少し外方へ反っている。基礎正面の左右に刻銘があり、応永6年(1399)、僧久泰の発願による造立が知られる。</p>
アクセス方法	JR弓削駅から車で約15分
公開状況	外観のみ
設備	駐車場  トイレ  障害者用トイレ 
備考	